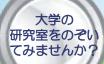
日本学術振興会 研究成果の社会還元事業 ひらめき☆ときめきサイエンス ~ようこそ大学の研究室へ~







## はかってみよう! 睡液でわかるストレスレベル

-未来博士号をとろう!

最近、唾液からさまざまなからだの情報がわかるようになってきました。本実験では、 唾液の中の免疫グロブリンA(s-lgA)というたんぱく質を調べます。

s-IgAは、唾液や涙、鼻汁などに存在し、感染を防ぐために重要な働きをしていて、

ヒトのストレスのめやすとしても注目されています。

s-lgAは1日の中で変化しますが、どのように変化するのでしょうか。 自分の唾液中のs-lgAを分析して、ストレスの1日の変化を調べてみましょう。

開催日時: 平成27年11月15日(日)9:30~17:00(受付9:10~)

場 所: 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス B3棟4階 427生物学生実験室 堺市中区学園町1-1

• 南海高野線「白鷺」駅下車 徒歩15分

• 地下鉄御堂筋線「なかもず」駅 (5番出口) 下車 徒歩20分

• JR阪和線「三国ヶ丘」駅下車 「北野田駅前」行きバス15分「府立大学前」下車

※駐車場はありませんので、電車等をご利用ください

講師: 大阪府立大学 地域連携研究機構

代表者 准教授 三宅 孝昭

准教授 田中 良晴

准教授 松浦 義昌

准教授 坪内 伸司

对象者:中学生、高校生(18名)【先着順】

参加料:無料(昼食付)

内 容: 唾液を分析します。(詳細は裏面)

持ち物: 唾液採取用の準備物(事前にこちらから送付します) 筆記用具

申込方法: EメールまたはFAXにて ①郵便番号・住所 ②氏名(フリガナ)・性別 ③学校名

④学年 ⑤電話番号 ⑥Eメールアドレス (ご家族でもかまいません) をご記入の上、

下記までお申込ください。

※お申込の際の個人情報は、申込後の連絡・案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

申込締切:平成27年10月28日(水)(定員に達した場合、事前に締め切ることもあります。)

お問合せ:地域連携研究機構 地域連携・研究支援課 山下 友紀

電話: 072-254-9804 FAX: 072-254-9935

E-mail: cyk23060@osakafu-u.ac.jp



唾液に試薬を入れて分析している様子





実験は、大学生のスタッフがみなさんのお手伝いをしながら、唾液にいくつかの試薬を入れて分析をすすめていきます。試薬を入れた後、反応する時間がかかるので、その間に講義をしたり、昼食をとったりします。最後に、未来博士号を授与します。

## 当日の予定

時間	内容
9:10~9:30	受付 B3棟4階427 生物学生実験室 唾液採取
9:30~10:00	開講式 (あいさつ、オリエンテーション、科学研究費と本事業の説明)
10:00~10:30	実験の概要、分析器具の使い方の説明
10:30~13:00	唾液の分析① (解凍、遠心分離、サンプル希釈分注など、途中休憩含む)
13:00~14:00	昼食(大学で用意します) 休憩(大学のことなど聞いてください)
14:00~14:15	唾液の分析② (試薬分注)
14:15~15:10	講義(s-lgA、ストレス、研究成果などの話)・休憩
15:10~15:30	唾液の分析③(発色液、反応停止液注入)
15:30~16:30	データ分析、まとめ
16:30~17:00	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)
17:00	解散

## 事前準備

1. 前日の夕方 2. 前日の就寝前 3. 当日の起床時の合計3回の唾液を採取、冷凍保存し、クーラーバックに入れ、持参してもらいます。

準備物(採取用具、クーラーバック、説明書等)は、 こちらから事前に送付します。

